

福岡県学校安全振興会のご案内

～万が一に備えて**安全安心な学校生活**を
過ごせるようサポートします!～



ご入学・ご進級おめでとうございます。

人間として成長すると同時に将来の夢を見つける学びの場である学校では、安全安心な生活が送れるように細心の注意を払われておりますが、それでも事故などは起こることがあり、保護者の皆様の精神的、経済的負担は計り知れません。

本会は、そのような万が一の時に備えて設立された非営利法人で、**授業中や部活動中、登下校中など学校管理下における生徒及び、PTA活動中の保護者の災害（負傷や疾病など）**に対し、**共済金の支給**を行っています。

また、「学校災害の発生を未然に防止する」ための安全普及充実事業や生徒の健全育成に関する調査研究等に取り組む団体への助成なども推進しています。

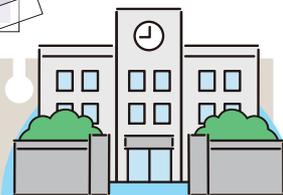
福岡県内で**137団体**に加入
していただいております。

令和7年4月現在

例えば…**高等学校（全日制）**だと
年会費 830円/人

その他の会費につきましてはホームページをご参照ください。

万が一の大きな事故・ケガのときに役立つ補償!



加入～請求等
**学校が
窓口です**

生徒等

児童・生徒が学校管理下でケガなどをした場合、(独)日本スポーツ振興センター（以下「センター」といいます。）から医療費等が给付されますが、本会はその给付を補う形で共済金の支給をしています。

1 死亡 後遺障害 共済金

死亡共済金 : **1,500万円** (最高)
後遺障害共済金 : **2,000万円** (最高)

2 治療共済金

通院や入院で治療にかかった医療費に応じて
治療共済金を支給します。
(支給開始から**10年間補償**)
※詳しい支給内容については本会ホームページをご覧ください。

3 供花料

学校の管理下に限らず生徒が死亡した場合、
供花料として3万円を支給します。

支給実績 (生徒等)

●死亡共済金	R5年度 1件/15,000,000円	●治療共済金	R6年度 848件/16,484,200円
●後遺障害共済金	R6年度 5件/ 19,800,000円		R5年度 1,025件/21,297,500円
	R5年度 2件/ 7,100,000円		R4年度 909件/18,525,600円
	R4年度 4件/ 6,070,000円		R3年度 1,045件/21,792,400円
	R3年度 1件/ 440,000円		R2年度 996件/20,908,600円
	R2年度 5件/ 10,525,000円		

■ 共済金の支給事例 ■



体育祭練習中
熱中症となり入院

治療共済金 **14,300円**

授業中の骨折で手術/
長期にわたる通院

卒業後の治療を含めた
入院・通院トータル

治療共済金 **93,500円**



通学中、自転車で転倒
顔面強打し傷痕が残る

後遺障害共済金 **1,475,000円**

PTA活動中の保護者等も支給対象です!

保護者等

保護者や教職員、また指導者や支援者がPTA活動中にケガなどをした場合、共済金の支給をいたします。

※1災害1回、PTA会長の招集があった場合に限りです。
※保護者様は、お子様が加入されることで会費不要です。

1 死亡 後遺障害 共済金

死亡共済金 : **30万円**
後遺障害共済金 : **30万円** (最高)

2 入院・通院 共済金

入院…日額**2,000円**
(最高10日間までの20,000円)
通院…日額**1,000円**
(最高10日間までの10,000円)
※入院・通院ともに1日目から支給されます。

大きなケガは
卒業後も再入院など
治療が続くと大変!
治療が続く限り支給開始から
10年間 (卒業後も) 支給
があって安心!
(保護者の声)



マラソン大会にて
炊き出し支援で
やけどを負う

入院・通院共済金 **5,000円**

※支給の一例です。同様な事例の場合でも、災害(ケガや疾病等)の状況、治療内容等によりお支払い金額が異なります。



共済事業のほかに、どのような活動をしているの？

1

安全普及充実事業

毎年、全加入団体（学校）へ健康用品の寄贈をしています。



◀令和7年度
分離式担架



令和5・6年度（2年間で全加入団体へ寄贈）▶
デジタル自動電子血圧計

2

助成事業

関係団体の主催する健康安全教育・健全育成活動に助成金を交付しています。

●令和7年度助成実績●

県公立高等学校PTA連合会（492,400円）

・PTA指導者研修会 ・4地区役員研修会

団体活動への助成（各100,000円）

・県立学校等生徒指導主事研究協議会

・県高等学校給食研究協議会・県高等学校保健会

3

調査研究事業

生徒が実施する調査研究などの実践活動に助成金を交付しています。

県立須恵高等学校

「ペットとLv999の防災をするために
～Lv100の身近な防災を考える～」

令和6年度助成の研究校、須恵高校保健委員会の皆さんは、昨年の大雨被害や能登半島地震など災害を目の当たりにして、家族と一緒に生活しているペットの防災について学ぶことで、防災意識向上と、福岡県が推進するワンヘルスへ繋がる取り組みをされています。

ペット同伴の避難所開設をする役場や関係団体へ訪問し、自分たちにできるペット防

災について調査・研究した内容は、同校生徒だけでなく県高等学校保健会大会や令和7年度PTA連合会指導者研修会にて他校生徒・保護者にも伝えられました。

●防災対策に関するアンケート調査（2年生：8クラス314人対象、回収率98%）

学年の約36%がペットを飼っているが、災害時にペットを預けることについてはあまり検討されていないことや、避難時のグッズ準備や避難場所の確認などは十分な対応ができていない状況にあることが判明。



●関係施設・団体訪問

新宮町役場では防災の基本や、高校生にできることなど、話を伺い、避難所であるそびあしんぐうを見学。

【高校生にできること】

避難者とのコミュニケーション／物資の運搬・分配の手伝い
小さな子供の遊び相手／お年寄りの話し相手・お手伝い
避難場所の掃除 など

令和2年の豪雨被害がきっかけで設立された同伴避難支援団体PETSにおおむたにも話を伺う。



●広報と体験活動

校内での避難グッズ使用体験や避難経路の確認など実際にペットと一緒に避難体験を実施。文化祭では来校者にもペットの防災について知ってもらえる広報を行う。



須恵高校の
詳しい活動
内容はコチラ



●令和7年度研究校●

県立大川樟風高等学校
県立遠賀高等学校

4

学校安全教育表彰事業

安全や事故防止に関する有意義な活動を実施している生徒、学校、PTA等を表彰しています。

久留米市立
南筑高校

安心・安全 登下校！
～命を守るヘルメット～

南筑高校では、日頃より生徒会や保健委員会などが中心となり、全校生徒が安心・安全に登下校できるような活動をされています。「ヘルメットは自分の命も、周りの人の命も守ることができる」ということを多くの人に知ってもらいたいと様々な研究（啓発）活動を実施されています。



令和7年11月1日、
公益財団法人日本交通
管理技術協会より「**自転車
通学安全モデル校**」として
指定を受けました！

ヘルメット着用推進部隊を発足した校内での活動はもちろん、自転車マナーやヘルメット着用の重要性をわかりやすく、コミカルに表現したショート動画を作成。高校公式Instagramや市・福岡県警の公式YouTubeでも公開。この活動は数々の大会でも功績が認められ表彰されています。



南筑高校の
詳しい活動
内容はコチラ



個人情報の保護・管理取り扱いについて

※個人情報の取り扱いについては、「個人情報保護に関する法律」に基づき、その他関係法令及びこの法人の「個人情報保護に関する基本方針」、「個人情報管理規程」を遵守し、個人情報を適切かつ安全に取り扱うとともに個人情報の管理・保護に努めます。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

福岡県学校安全振興会



一般財団法人

福岡県学校安全振興会

福岡市博多区千代1-2-4福岡生活衛生食品会館3F

TEL:092-641-8748